

会社概要

社名 株式会社日本水工コンサルタント
所在地 本社/埼玉県さいたま市大宮区東町2-50
TEL.048-783-5664(代表)
FAX.048-783-5901
設立 昭和40年(1965年)
資本金 4,750万円
代表者 代表取締役社長 高田 三千男
事業内容 農業土木及び上下水道、河川、
道路等の都市と農村の基盤整備事業に関わる調査・計画・設計



拠点マップ



本社・支店・事務所一覧

- 本社/関東支店
〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町2-50
TEL:048-783-5664/FAX:048-783-5901
【営業部】TEL:048-783-5777/FAX:048-783-5763
【技術部(農業土木)】TEL:048-782-4917/FAX:048-782-4956
【技術部(土木・上下水)】TEL:048-782-4918/FAX:048-782-4948
- 東北支店
〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央1-10-2 泉NSビル
TEL:022-372-6761/FAX:022-372-6764
- 西部支店
〒861-8035 熊本県熊本市東区御領3-15-48
TEL:096-389-0261/FAX:096-389-0262
- 名古屋事務所
〒453-0016 愛知県名古屋市中村区竹橋町5-10
TEL:052-451-2391/FAX:052-451-2397
- 岐阜事務所
〒500-8261 岐阜県岐阜市茜部大野2-90-1
TEL:058-278-6561/FAX:058-278-6562
- 三重事務所
〒515-2124 三重県松坂市中ノ庄町640
TEL:0598-67-0036/FAX:0598-67-0469
- 京都事務所
〒600-8056 京都府京都市下京区高辻通麩屋町西入雁金町171
TEL:075-352-2262/FAX:075-352-2275

 株式会社日本水工コンサルタント



<https://www.nissuiko.co.jp/>

〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町2-50 TEL:048-783-5664/FAX:048-783-5901

自然との調和に配慮し
農村と都市の新たな風景を創造する
水と土に関わる確かな技術で、食と水に関わる社会基盤を支える。

 株式会社日本水工コンサルタント

会社案内

私たちの未来

Opening

安心して、安全な生活空間を次世代に引き継ぐこと
これが私たちの使命です。

日本水工コンサルタントは、1965年(昭和40年)の創業以来、水と土に関わる社会基盤の整備を通じて地域社会の発展に貢献することを企業活動の目標としてきました。

私達にとって、水は命の源であり、土は豊かな恵みを与えてくれ、自然は生活に潤いを与えてくれます。

一方で、気候変動に伴う豪雨・渇水の自然災害や大規模な地震の被害は、

日々の暮らしや生きさえも脅かすことを私達は思い知らされました。

今後、多発する自然災害への対応や自然環境との共生など、建設コンサルタントに求められる役割は多様化してきますが、当社はこれに真摯に取り組んでいきます。

創業から60年を迎え、当社はこれからも、培ってきた強みを生かし、顧客の立場で課題に取り組み、新しいものに挑戦する、社員とともに成長し発展する建設コンサルタントを目指して研鑽を続けていきます。

経営理念

自然との調和に配慮し、
農村と都市の
新たな風景を創造する

経営方針

■ 水と土に関わる確かな技術で、
社会基盤の維持と地域社会の発展に貢献する

品質方針

■ 顧客から信頼される技術パートナーとして、
顧客満足度の高い技術サービスを提供する

ご挨拶

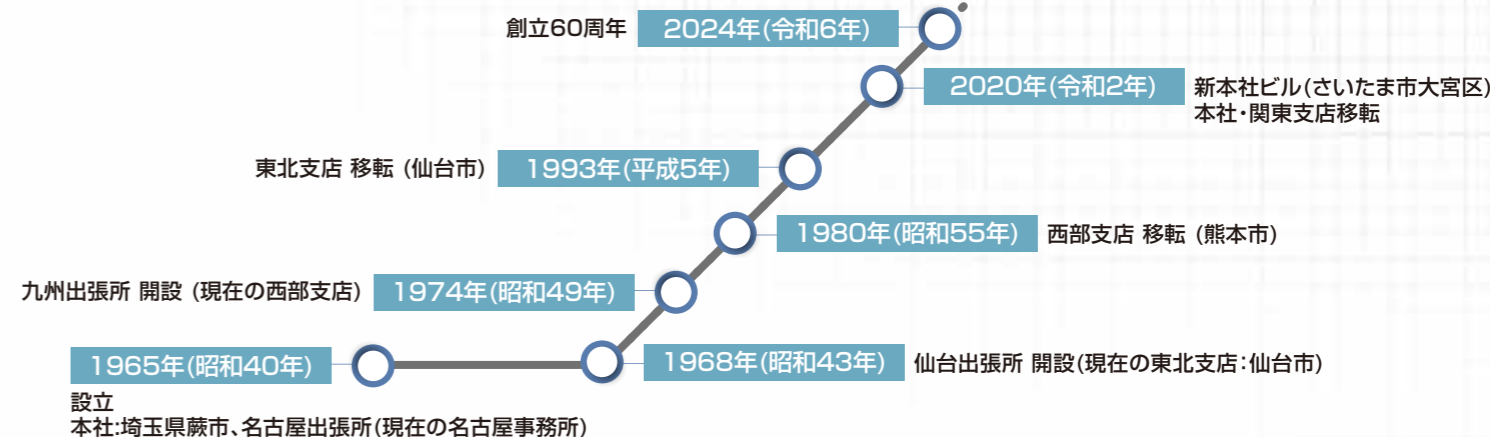
日本水工コンサルタントは、1965年(昭和40年)に農業土木コンサルタントとしてスタートしましたが、その後、上下水道、一般土木、建築分野を基軸に全国展開し、多岐にわたるプロジェクトを推進し、生活・生産基盤の整備に貢献してきました。

近年は異常気象による自然災害、切迫した大規模震災への対応、インフラ施設の老朽化など、これまで以上に地域社会の「安全・安心」の確保が大きな課題となっています。加えて、加速する高齢化、人口減少と地域格差拡大、厳しい財政状況の中で、社会資本整備に対するニーズは「整備・建設」から「防災・減災」、「既存社会基盤の維持・管理・長寿命化」に変化しています。

そのような時代背景の変化があっても、創業から60年の歴史の中で培った「人・技術」をベースに、当社はこれからも、「水と土と環境に関わる確かな技術で、社会基盤の整備・維持と地域社会の発展に貢献する」という経営方針のもと、社員が誇りと活力をもって働き成長できる企業を目指し、安全で安心・快適な生活空間を次世代に引き継ぐことを使命として、サステナブルな社会づくりに貢献してまいります。

代表取締役社長 高田 三千男

沿革



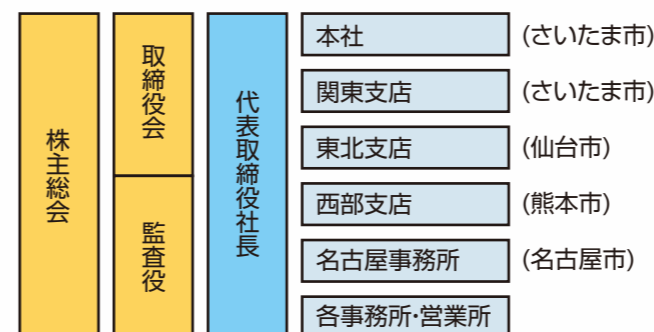
事業登録

建設コンサルタント業	建03第3288号
地質調査業	質05第1063号
測量業	第(15)-1493号
補償コンサルタント業	補02第4834号
土壤汚染指定調査機関登録	環2012-3-2002
一級建築士事務所	第3426号(熊本県)
一級建築士事務所	(い-3)第13177号(愛知県)

主な有資格者

博士(生物資源科学)..... 1名
技術士..... 30名
一級建築士..... 4名
構造設計一級建築士..... 1名
RCCM..... 39名
他、測量士、技術管理者認定、コンクリート診断士、
農業水利施設機能総合診断士、第1種下水道技術検定 等
(R6.6月末時点)

組織体系



各種認定



主な加盟団体

- (一社)建設コンサルタンツ協会
- (一社)農業土木事業協会
- (一社)全国上下水道コンサルタント協会
- (一社)管路診断コンサルタント協会
- (公社)日本下水道協会
- (公財)下水道新技術機構
- (一社)地域環境資源センター
- (公社)日本技術士会
- (公社)土木学会
- (公社)農業農村工学会
- (公社)日本コンクリート工学会
- 管路品質評価システム協会(ピケスト協会) 等

サステナブルな社会に向けて

企業活動(食と水に関わる社会基盤の整備)を通じて、企業の社会的責任を果たすとともに、持続可能な社会を創造することに寄与してゆきます。(※熊本県SDGs登録事業者登録済み)



事業内容

Business content

長年培った水と土に関わる技術を活かし、4つの事業を基軸に全国展開。

当社では、各事業における事業計画や、機能診断等の各種調査、構想・基本設計、詳細設計など幅広い業務を実施しています。

● 当社の事業：インフラ整備のトータルプランニング

農業土木事業

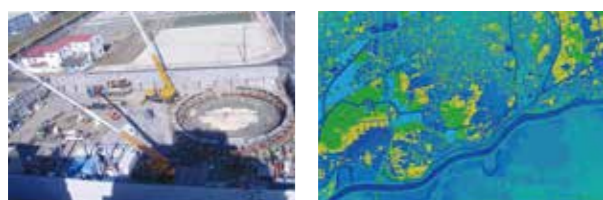
農業土木事業は、基本理念である「食料・農業・農村基本法」に基づいて、農業生産基盤の整備等により、日本の食と農の発展に寄与しています。当社は、貯水池、用排水機場、水路、施設機械や電気設備、農道など多岐にわたる農業水利施設の調査・計画・設計を行っています。



農業土木

上下水道事業

上下水道事業は、人々の生活や産業、文化の発展のために、水の安定供給や、公衆衛生の向上、生活環境の改善、水質保全に努めるものです。「ウォーターPPP」の取り組みが始まり、施設や管路の調査・計画・設計の豊富な実績を活かして、上下水道システム全体の、長期的な補修や更新計画、設計も担ってゆきます。



上下水道

各種技術

当社では、これまでも【管路診断技術】、【コンクリート診断技術】、【耐震診断技術】、【浸水解析技術】など多くの技術を活用してきました。当社の技術は、柔軟な思考で技術開発に取り組み、新技術を積極的に活用することで、日々進化しています。

技術開発

■ 大学との共同研究

地上型レーザスキャナによる3次元点群を用いたコンクリート損傷の検出など、大学との共同研究による技術開発を行っています。

■ 特許

- ポンプ設備の防水装置 (特許第2091316号)
- カルシウム系スケール防止装置および方法(特許第4411252号)
- 配管補修後液密性検査装置 (特許第5211379号)

新技術の利活用

- BIM/CIM
- ドローン、レーザースキャナの活用
- 三次元構造解析、水理解析
- 生成AIの活用

現在は生成AIの利活用に注目しています。今後は、調査結果の画像解析などの各種解析技術、三次元図面データの生成など、幅広い分野で生成AIが活用できると考えています。

一般土木

一般土木事業

一般土木事業は、生態系や景観に配慮しながら、強さとしなやかさを備えた安全・安心な国土、生活基盤を整備する広範囲に及ぶ事業です。上下水道や農業土木で幅広い施設の計画・設計に精通している利点を生かし、道路、河川砂防、公園等の調査・計画・設計を行っています。



建築

建築事業

建築事業は、土木施設と一体的に機能する公共建築の設計を得意としています。用排水機場、処理場、管理所などの、意匠設計・構造設計・設備設計、既存施設の耐震診断、耐震補強を数多く手がけています。使用目的や現場条件に見合ったプランを検討し、環境や景観に配慮した計画・設計を行います。



TOTAL PLAN NING

当社の特長

Features

無限の発想、柔軟な思考、進化を止めない。
それが日本水工コンサルタントです。

変わりゆく時代の先端を行く建設コンサルタントでありたい。
これまで培ってきた技術の蓄積をベースに、新たなチャレンジを続けます。

\ Merits 1/

社会基盤を支え続けて、
半世紀以上

当社には、創業(昭和40年)から約60年間で蓄積された技術があります。各拠点には経験豊富な熟練社員が在籍しており、OJTのみでなくグループワークなどの社内講習を実施し、若手職員への技術継承、事業継続に力を注いでいます。



\ Merits 2/

豊富な実績と特許技術

当社には、農業土木、上下水道、河川砂防、道路、建築など、幅広く豊富な実績があります。また、豊富な実績をベースとした研究開発によりオンリーワンの特許技術も持っています。



\ Merits 3/

各地の支店・事務所・営業所で
日本全国をカバー

埼玉県の本社を中心に、全国各地に拠点を配置しています。各拠点の営業部・技術部が連携して、全国の案件に対応しています。web会議ツールなどを活用しての拠点間コラボはもちろんのこと、年に1回開催する技術交流会で各拠点の取り組みを共有しています。



\ Merits 4/

新技術へのチャレンジ

当社は、意思決定までのスピードが速く、これまでも、世の情勢や社員の意欲に応じて、率先して新技術を取り入れてきました。チャレンジ精神が旺盛、新技術への対応力・適応力が高い、創造性が豊か、課題解決能力が高い、これらは当社の大きな特徴です。



\ Merits 5/

豊富な機能診断技術と設計技術で
適切な機能保全計画を策定

社会資本ストックは、老朽化が進み、既存施設の機能診断結果をもとにして、戦略的に維持補修、更新を行うようになりました。当社では、この問題の課題解決に早期に取り組んでおり、各種施設の適切な維持、補修・更新計画に貢献しています。



\ Merits 6/

技術的探究心が旺盛な
人材が豊富

農業土木事業や上下水道事業の業務を遂行するためには、システム全体を網羅した幅広い技術力が必要です。このため、当社の技術者は、技術的探究心が旺盛で、貪欲に学び、技術的な見識を深め、日々進化しています。また、「構造設計一級建築士」が在籍していることも大きな強みです。農業土木事業や上下水道事業では、建築設備・土木設備・機械設備・電気設備の全てが一体的に機能する複合施設(用排水機場、処理場、管理所などの点的構造物)も多くあり、当社の得意分野の一つとして全国で多くの案件を遂行しています。

